

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【公開番号】特開2001-172513(P2001-172513A)

【公開日】平成13年6月26日(2001.6.26)

【出願番号】特願平11-362480

【国際特許分類】

C 08 L 101/10	(2006.01)
C 08 K 5/21	(2006.01)
C 09 J 171/00	(2006.01)
C 09 J 175/02	(2006.01)
C 09 J 183/04	(2006.01)

【F I】

C 08 L 101/10
C 08 K 5/21
C 09 J 171/00
C 09 J 175/02
C 09 J 183/04

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月21日(2006.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

加水分解性シリル基を含有するポリオキシアルキレン重合体

本発明の(b)成分である加水分解性シリル基含有ポリオキシアルキレン重合体は、ポリオキシアルキレンエーテルを主鎖骨格とし、かつ末端もしくは側鎖に加水分解性シリル基(「加水分解性シリル基」の定義については、上記同様)を有する液状ポリマーを指す。なお、主鎖骨格を形成するポリオキシアルキレンエーテルは、その分子鎖中にウレタン結合等を含むものであってもよい。また、ポリオキシアルキレンエーテルの分子量としては、8000~20000の範囲が好ましい。好ましい重合体として具体的には、鐘淵化學工業株式会社製の「カネカM Sポリマー」シリーズ、旭硝子株式会社製の「エクセスター」シリーズ等が例示される。